

ガイドライン

新型コロナウイルス感染症対策

当会は（公財）日本卓球協会のガイドライン「日本卓球協会における新型コロナウイルス感染症対策」（2020年6月29日版）に沿って、当会の2020年度の事業は、下記の通りに実行いたします。

1. 競技ルール

- 1) ダブルスは行わない。
- 2) ゲームごとのチェンジエンドは行わない。

2. 卓球場の環境について

- 1) 卓球台は可能な限り、間隔を開けること。（4m以上を推奨）
- 2) クロスでの練習、及びダブルスの練習はしないこと。
- 3) 卓球台の上で手を抜くことはしない。
- 4) 卓球台、ボールに触れた手で顔（特に眼、鼻、口）を触らないように努めること。
- 5) マスクを持参し、練習、試合以外はマスクを着用すること。

3. 競技大会について

- 1) 競技大会は、その施設の管理者の感染防止方針に準拠して開催する。
- 2) 参加者数は、その施設の管理者の方針のもとに上限人数を定める。
- 3) 当日の朝、「連絡先および健康状態申告書」を提出する。
- 4) 受付には、アルコール消毒液を設置し、非接触型体温計などで入場を制限する。
- 5) 参加選手及び関係者はマスクを持参し、試合以外はマスクを着用すること。
- 6) 対戦前後、両選手は握手はしないで、挨拶だけにする。
- 7) 試合前後の手洗い、アルコール消毒を徹底にすること。

4. 強化合宿について

- 1) 強化合宿の実施については、その施設の管理者の感染防止方針に準拠して実施する。
- 2) 強化合宿の参加者の氏名、連絡先を把握すること。
- 3) 広さに応じて卓球台は可能な限り間隔を開けて設備する。（4m以上を推奨）
- 4) ミーティング、食事等においても三つの密を避けて会話時にマスクを着用、アルコール消毒、手洗いなどの感染対策に十分に行うこと。